

# 問題解決型 救急救命シミュレーション実施

12月8日、問題解決型 救急救命シミュレーションを実施しました。

浦和学院高等学校では日頃より、問題解決型の教育方針を取っており、今回の救急救命シミュレーションでも問題点を洗い出し、分析、改善、安全の徹底を図ることを目的に実施しました。

シミュレーションは、目の前で体操の授業中、準備体操中の生徒が突然倒れたという想定で行われました。3学年で定員2,400名というマンモス校だけに、シミュレーションに参加した先生方も総勢約100名。6つのグループに別れ、

発見者だけを決め、即、シミュレーションに入りました。発見者の指示で、通報をする者、胸骨圧迫する者、AEDを取りに走る者、グループ毎に、真剣に素早く行動していました。約1時間のシミュレーションでしたが、大変有意義な時間となりました。

浦和学院では生徒の安全を第一に考え、研修に取り組んでいます。



【準備体操中】



【気道確保・胸骨圧迫】



【AED到着】



【意見聴取】